

やさいレポート (令和4年8月号)



にんじん



発行日：令和4年8月5日

1. 卸売価格の動向

○126 円/kg (8月2日)

➢ 平年比：109%

○8月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○380 円/kg (7月全国平均)

➢ 前月比：110%、平年比：102%

➢ 東京：194 円 (3本)

➢ 大阪：169 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：6/20 (前月 7/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○201g/人 (6月全国平均)

➢ 前月比：87%

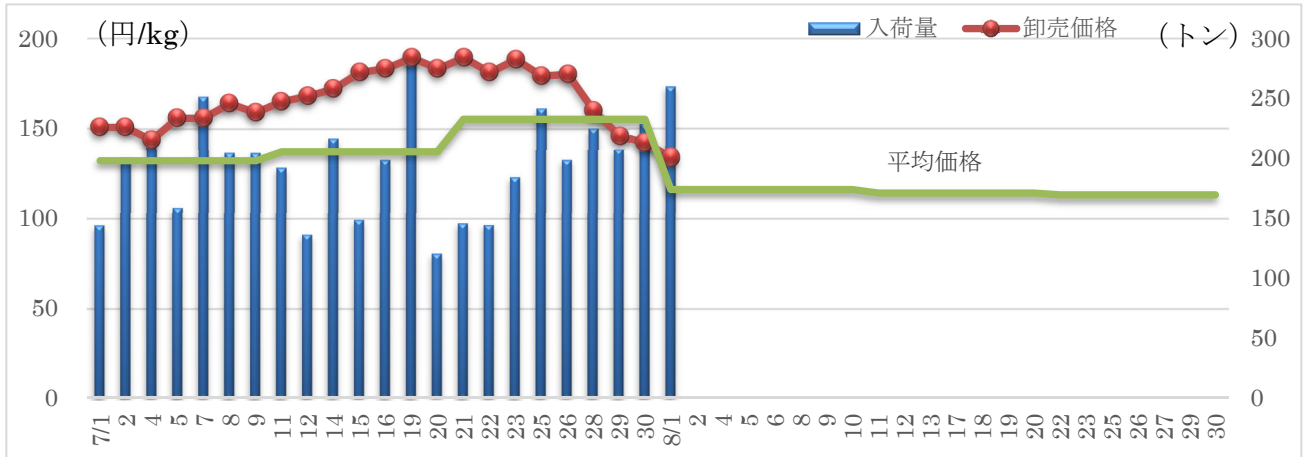
➢ 前年同月比：95%

○2,775g/人 (2021年年間)

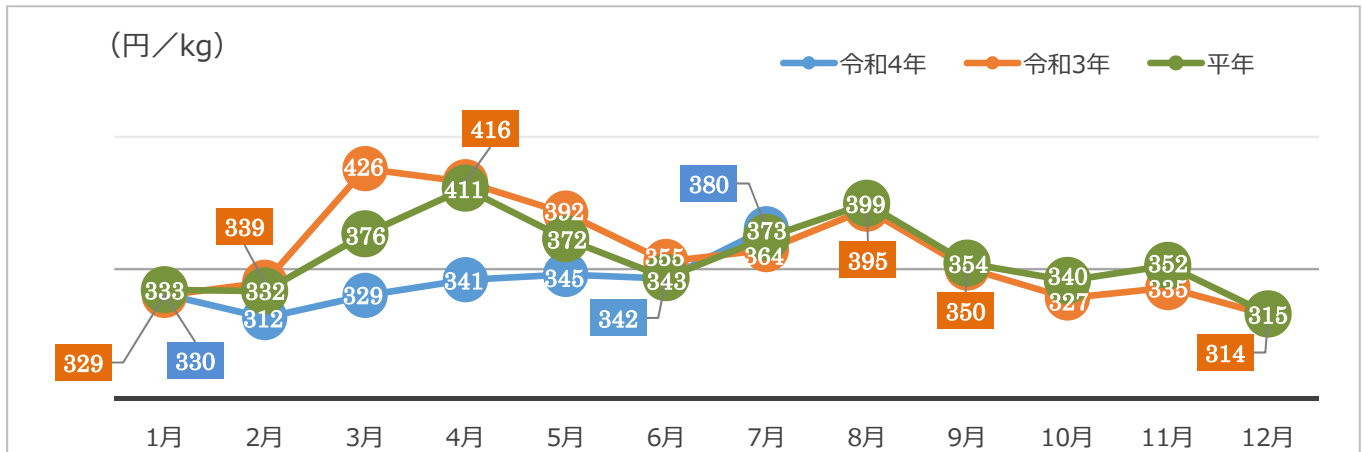
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (7/14)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
青森県おいらせ (6/28)	前年並み	平年並み	やや早い	やや早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/30~8/26)

週別の天候	
07/30~ 08/05	北日本では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
08/06~ 08/12	北日本では、天気は数日の周期で変わります。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
08/13~ 08/26	北日本では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

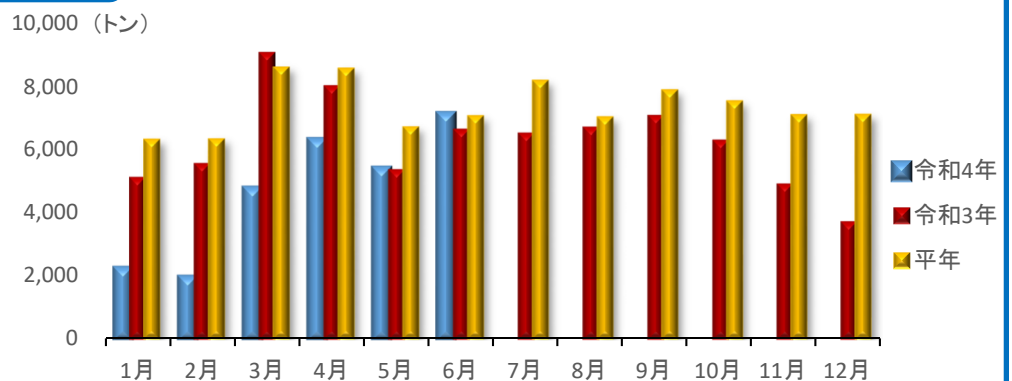
○7,097トン (6月輸入量)

➤ 前年同月比：107%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 7,015トン
- 2位 オーストラリア 76トン
- 3位 米国 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7月は、千葉産、埼玉産などが終盤となった中、後続の青森産、北海道産は小ぶりながら安定した入荷となりましたが、市場入荷量が伸びなかったことから、価格は平年を上回りました。

8月は、青森産、北海道産ともに生育は順調ですが、北海道産は播種期で生育進度に差が出ていることから市場入荷量は大きな伸びもなく、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793